

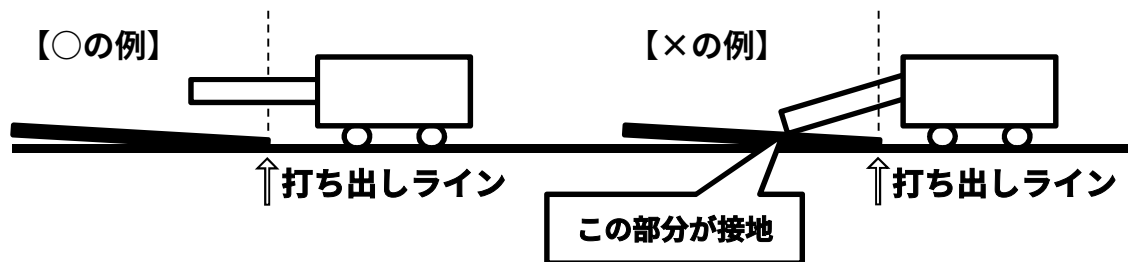
第19回つやまロボットコンテスト 狙えフラッグ!!雪合戦ロボコン

小中学生の部 Q & A

Q1：打ち出しラインを越えてよいのか。

A1：下図の様に、ロボットが打ち出しラインを越えて空中にあることはOKですが、接地してはいけません。

(ルールブック 4-5-1 ロボットの動きで、ロボットは、・・・この時、ロボットが打ち出しラインを越えて接地してはならない。また、4-8-2：反則行為の中に(1)打ち出しラインを越えて接地すること。)反則行為にならない様に注意してください。



Q2：スタート後は、大きさ 250mm×250mm×250mm を越えて変形してよいのか。

A2：スタート後は、変形し大きさを超えてもかまいません。

(ルールブック 3-1-3 ロボットの大きさは、スタート時の状態で、操縦用コントローラー及び接続ケーブルを除き縦 250mmx 横 250mm x 高さ 250mm 以内とする。)

Q3：相手の攻撃に対して、防御してよいのか。

A3：かまいません。ただし、**A1**同様に、ロボットが打ち出しラインを越えて接地してはいけません。

Q4：誤って自分の「選手」「フラッグ」を倒してしまった場合の取り扱いはどうなるのか。

A4：相手チームの得点となります。

(ルールブック 4-5-2 得点 「選手・・・ なお、操作ミス等によって自陣地の「選手」及び「フラッグ」が倒れた場合は、相手チームの得点となる。)

Q 5 : 「雪玉」について、雪玉置き場以外の雪玉（相手ロボットが打ち出した「雪玉」等）を使用してよいか。

A 5 : 使用できます。

Q 6 : 「選手」「フラッグ」を倒されないようにロボットで支えてよいか。

A 6 : 支えることは認めません。

Q 7 : 配点 1 点の「選手」と 2 点の「フラッグ」に違いはあるのか。

A 7 : 2 点の「フラッグ」は手前に自分の「選手」があり、狙いにくいところに配置しているので得点を高く設定しています。「選手」「フラッグ」ともに使用する材料・材質は同じです。